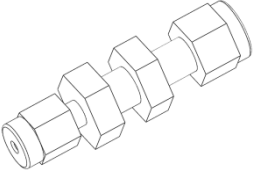
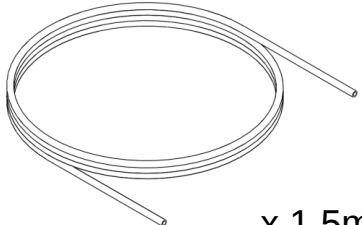
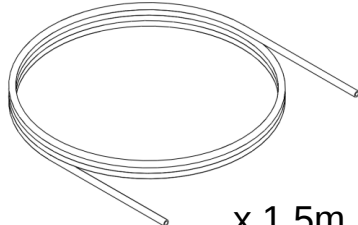
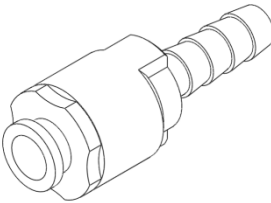
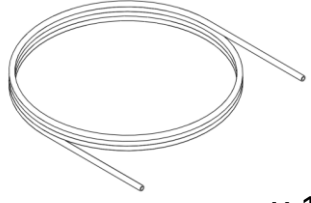
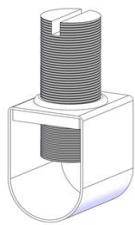
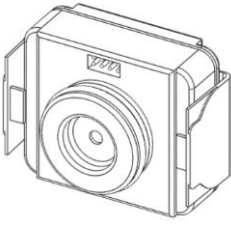
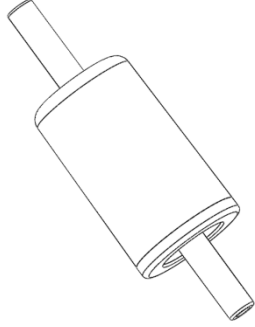
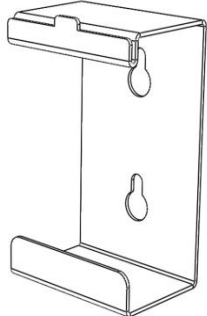
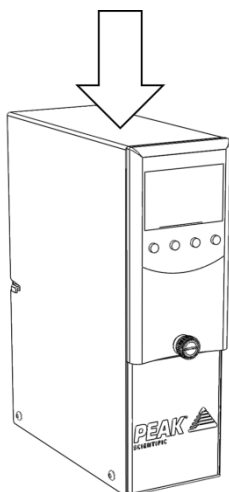


設置ガイド－水素検出器

付属品キット			
			
x 1	x 1	x 1m	x 1
通信ケーブル	バルクヘッド・レデューサー金具	1/8 インチ OD ステンレススチールチューブ	2 mm 六角レンチ
			
x 1.5m	x 1.5m	x 2	
1/4 インチ OD x 1/8 インチ THK (排気) チューブ	1/4 インチ OD x 3/16 インチ THK (吸気) チューブ	1/4 インチプッシュフィットバーブドフィッティング	
			
x 1m	x 2	x 1	
タイゴンチューブ(フィルター)	ホースクリップ	カートリッジ	
			
x 4	x 1		
インラインフィルター	壁掛けブラケット		

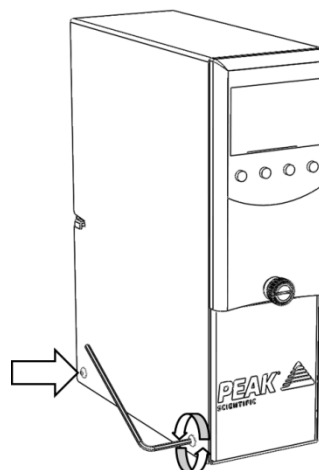
設置

1.



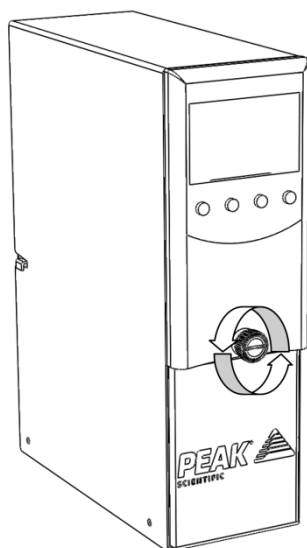
水素検知器を輸送用梱包から取り出し、平らで水平な面に配置してください。

2.



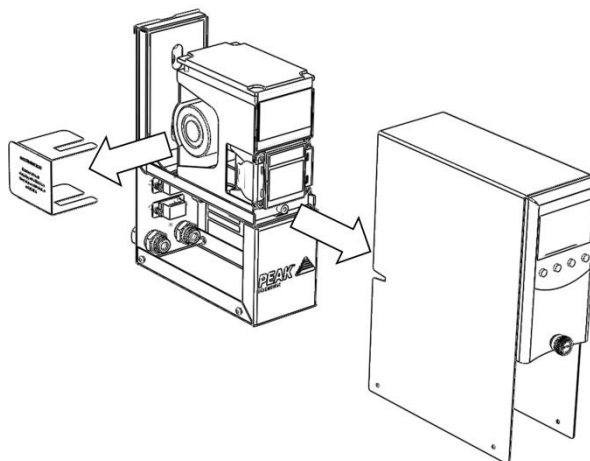
カバーを外すには、付属の六角レンチを使用して、カバープレートの下側の隅にある六角ネジを取り外す必要があります。合計 4 個あります。

3.



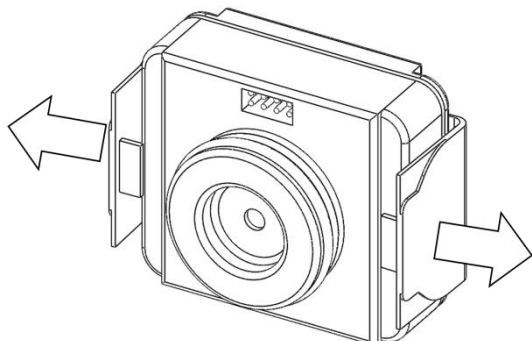
カバーの前面にあるつまみネジを反時計回りに回してください。

4.



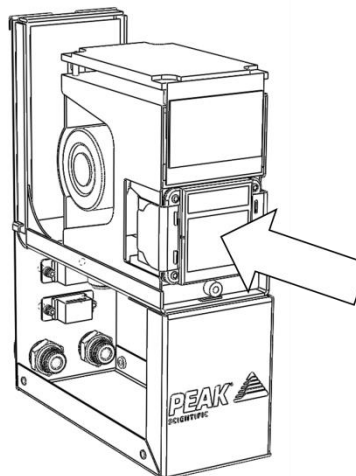
カバーを検出器からずらして外し、輸送時の保護用段ボールを取り除きます。

5.



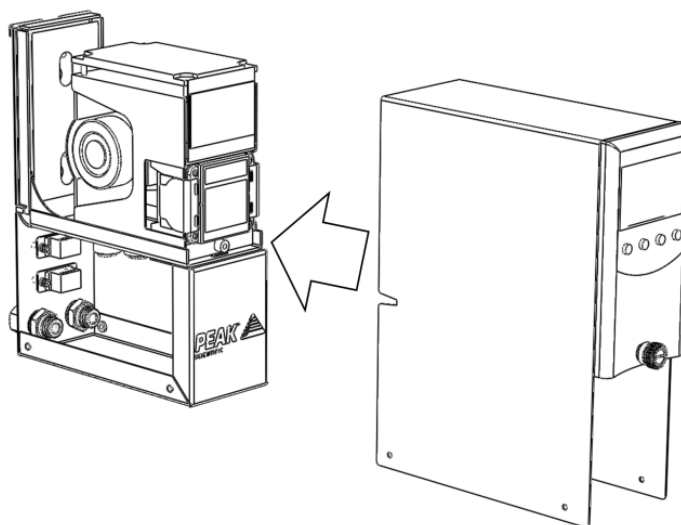
カバーを取り外した状態で、カートリッジ (06-9006) を検出器に取り付けます。センサーヘッドの上に保護用カバーがないことを確認し、サイドクリップは外向きに引っ張って外してください。

6.



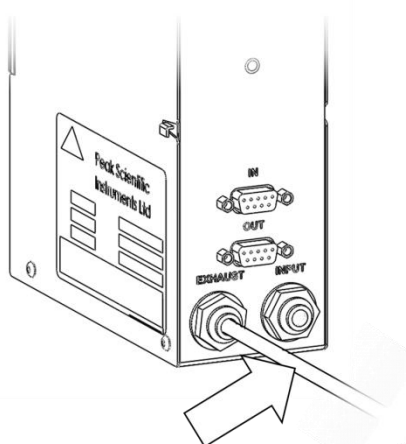
上図に示すように、カートリッジをホルダーに取り付けます。正しい位置に取り付けたら、クリップを使って検出器にカートリッジを固定します。

7.



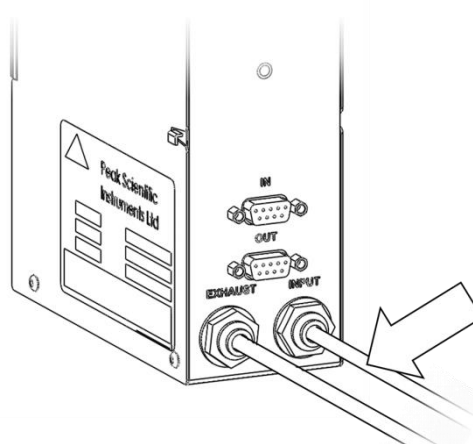
カバーをもう一度取り付けます。つまみネジ、および4個の六角ネジをしっかりと確実に締めてください。

9.



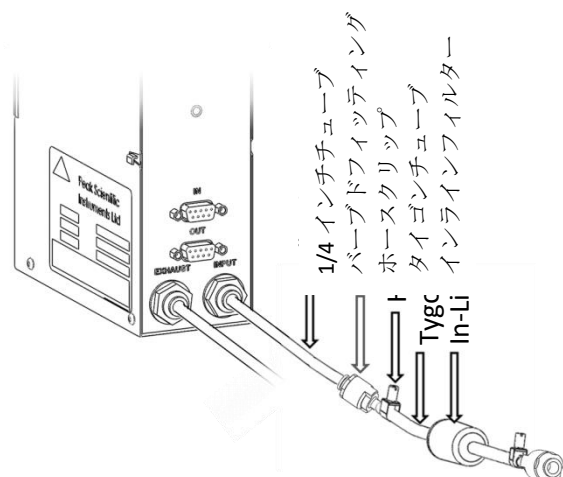
付属の 1.5m 長の 1/4 インチ OD x 3/16 インチ THK チューブを検出器の **EXHAUST**（排気）ポートに取り付けます。次にこれをヒュームフードなどの排気装置に接続することを推奨します。

10.



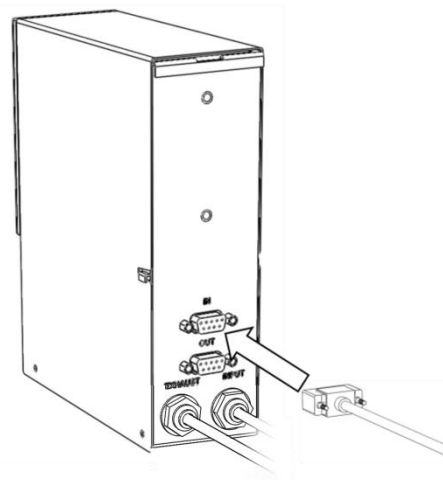
次に付属品キットにある 1/4 インチ OD x 1/8 インチ THK チューブを **INPUT**（吸気）ポートに接続します。

11.



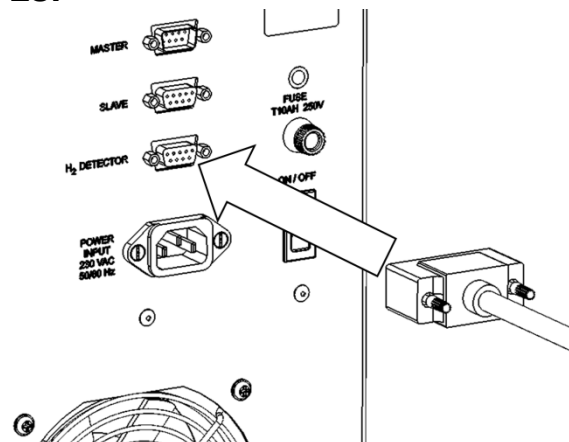
付属の 1/4 インチバーブドフィッティングとホースクリップを使用して、タイゴンチューブを 1/4 インチ OD x 1/8 インチ THK チューブに取り付けます。インラインフィルターをタイゴンチューブに取り付けます。接続プロセスを逆順に行って、フィルターを機器に取り付けます。

12.



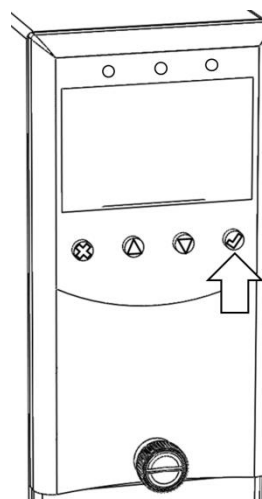
検出器に電源を供給するには、通信ケーブルの一端を検出器の **IN**（イン）ソケットに接続します。反対側の端を、Precision 500/トレースの背面にある **H₂ Detector**（水素検出器）ソケットに接続します。

13.



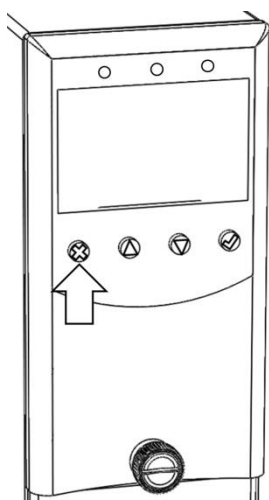
反対側の端を、**Precision 500/トレース**の背面にある **H₂ Detector**（水素検出器）ソケットに接続します。

14.



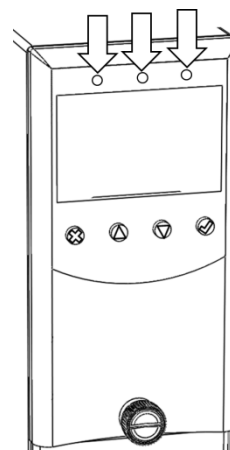
電力を供給すると、カートリッジを起動することができます。はじめてカートリッジを装着して検出器を正しく起動するには、**CHANGE GAS**（ガス交換）または **FIRST CELL** がディスプレイ上をスクロールしたら、前面パネル上の「✓」を押します。

15.



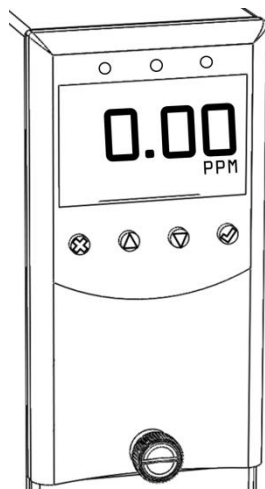
最初の起動時に、F49、F83 または F88 の異常コードが表示される場合があります。実際に異常があるわけではなく、このコードをクリアすることができます。再起動が完了したら、「✕」キーを長押しして、ラッチした異常をクリアします。

16.

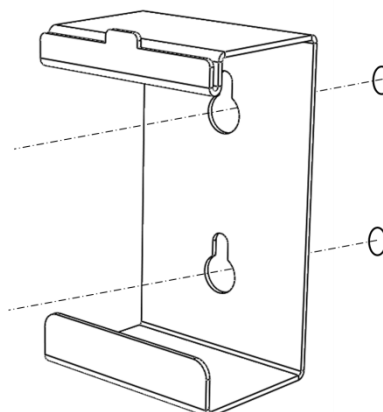


緑色の LED が点滅していること、黄色と赤色の LED が消えていることを確認します。

17.



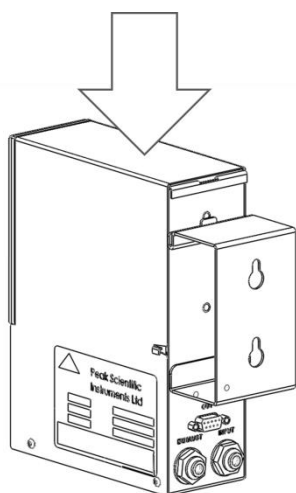
18.



ディスプレイに濃度「0」が表示されていることを確認します。

検出器を、測定機器の吸気口の高さより上に壁掛けすることを推奨します。このためには付属のブラケットを使用します。(付属品に含まれない) M4 ネジと壁掛けプラグを使用することを推奨します。

19.



20.



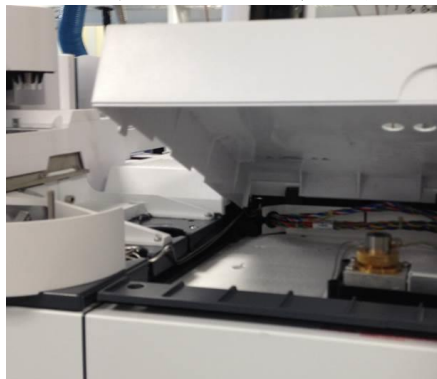
検出器をブラケットの上方から掛けるようにして取り付けることができます。この壁掛け設計は、壁掛けブラケットを取り外さずにサービスや保守作業を実行するために、装置を壁から取り外せるようにすることで、特にサービス性を向上するためのものです。

おめでとうございます

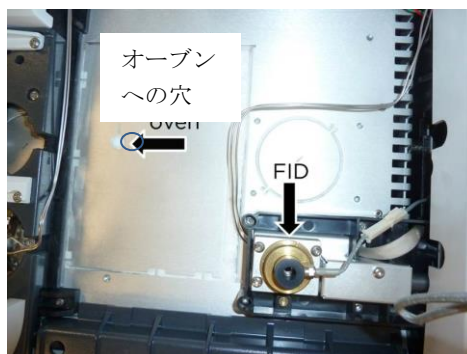
お手元の **PEAK SCIENTIFIC** 水素検出器の設置はこれで完了です。装置を運転して、測定機器からのガスをサンプリングすることができます。

H2 検出器の GC オープンに対する接続

- 最初に GC の上面にあるプラスチックカバーを取り外します。



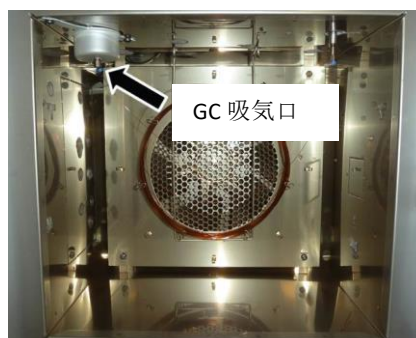
- GC オープンの背面の穴の真上にある、アルミニウム・プレート上の切り抜き用の穴を見つけます。



- 絶縁材を通す穴を開け、オープンまで通します。検出器からのステンレススチールチューブをこの穴に通し、さらに絶縁材を使用して固定します。



- ステンレススチールチューブを押し込んで固定したら、チューブの端を GC カラムの吸気口に向けます。



5. カラム交換や吸入口の保守の邪魔にならないように、チューブの端をできるだけ吸気口の近くに配置します。

6. これで検出器の接続は完了し、サンプルの連続採取ができます。水素の検出が危険水準に達すると検出器と水素発生装置の両方がアラームを出し、発生装置が停止します。

一般的な注意事項:

異常コード

設置完了後に異常コードが表示された場合、対応するトラブルシューティングの手順に従って解決してください。

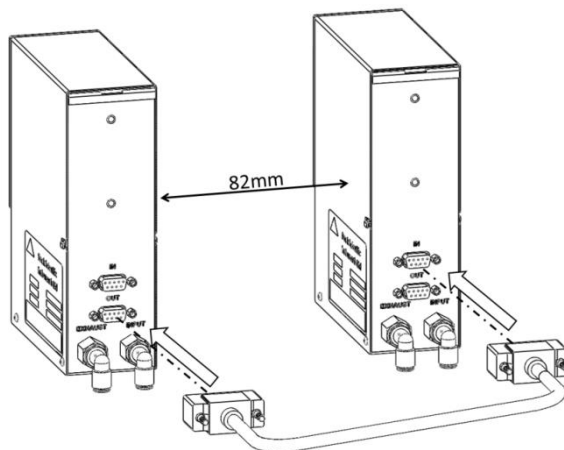
F48 – カートリッジなし – カートリッジを付け直すか交換してください。

F49 – カートリッジのタイプが違う – カートリッジを交換するか、正しい場合は「✓」を押してください。

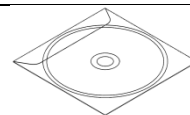
F81 – 液が流れない – フィルターやチューブのねじれを確認してください。

複数の検出器

Precision 500/トレース 1 台に複数の検出器を接続することができます。必要な場合、下図のように、1 台目の検出器の OUT（出力）ポートを 2 台目の検出器の IN（入力）ポートに接続します。複数の水素検出器を使用する場合、装置の間に最低 82mm（3.23 インチ）の距離を空ける必要がある点に注意してください。



上記以外の技術仕様、運転上の指示、サービス要件、連絡先の詳細、トラブルシューティングについては、付属品キットに含まれる CD に収録されているユーザマニュアルを参照してください。将来参考にするために保存しておいてください。



21.

当社（Peak Scientific）に対してお客様の水素検出器を製品登録していただくことが大切です。これにより、保証に関する権利が有効になります。次のページにある書式を使用して、お客様の検出器を登録してください。検出器の側面にあるシリアル・ラベル上の検出器シリアル番号が必要になります。

重要な文書

保証登録書

保証に関する権利を得るためにお客様の検出器を登録するには、記入済の本書を以下の手段により Peak Scientific までお送りください。

- 電子メール warranty@peakscientific.com
- オンライン http://www.peakscientific.com/service-and-support/warranty_registration
- 電話 +44 (0)141 530 4185
- ファックス +44 (0)141 812 8200

製品保証登録	
会社名 :	連絡先名 :
住所 :	
	電子メールアドレス :
市町村名 :	検出器シリアル番号 :
郵便番号 :	
国 :	モデルタイプ :
電話番号 :	設置日 (DD/MM/YYYY) :

重要な注意 :

Peak Scientific 製品の登録は、出荷日より1カ月以内となります。

検出器の設置を遅らせたい場合、出荷日より1カ月以内に Peak Scientific まで通知していただく必要があります。このためには、warranty@peakscientific.com まで電子メールでご連絡ください。登録が完了すると、設置日後 12 カ月間の保証期間が与えられます。

未登録のままの検出器については、保証期間は出荷日より起算されます。

Peak Scientific に代わり御礼申し上げます。 .